

Press Release

【報道資料】

2022年2月9日

ベルリッツ・ジャパン株式会社

子ども英語教育の早期化を背景に、ベルリッツ・ジャパンとRISU Japan
子ども向け英語レッスン動画サービス
「ハロー！ベルリッツ」を提供開始

語学、留学、グローバル人材育成に関わるサービスを提供するベルリッツ・ジャパン株式会社（東京都港区、代表取締役社長 松尾 茂樹、以下ベルリッツ）と、タブレット教材「RISU 算数」などを展開するRISU Japan 株式会社（東京都文京区、代表取締役社長 今木 智隆、以下 RISU Japan）は、新学習指導要領にもとづく小学校での英語教育の早期化を背景に、子ども向けの英語力を育成支援する英語レッスン動画サービス「ハロー！ベルリッツ」を開発、2022年2月10日（木）より提供開始します。

「ハロー！ベルリッツ」の詳細ページ >> <https://www.risu-japan.com/english.html>



「ハロー！ベルリッツ」より

新サービス「ハロー！ベルリッツ」とは

ベルリッツとRISU Japanが共同開発する「ハロー！ベルリッツ」は、数学や科学に特化したSTEAM教育に沿った独自の英語コンテンツを使用。ベルリッツの外国人教師による本格的なレッスンを通じて、英語を楽しく学べるレッスン動画です。発音や表現のコツを学ぶことで、これからの小学生に求められる英語コミュニケーション力を身につけることを目指します。

小学校での英語教育が始まる以前に、英語に親しみ、楽しく英語を学ぶことや、苦手意識を克服することを目的とした教材です。



「ハロー！ベルリッツ」より

サービスその他

- 「RISU 算数」会員は、申込み手続きもなく無料で、「ハロー！ベルリッツ」を視聴できます。
- 「ハロー！ベルリッツ」受講会員は、ベルリッツの子ども向け英会話「ベルリッツ・キッズ」に入会する場合、入学金や教材費の特典が受けられます。

ベルリッツ、RISU Japan 業務提携の背景

2020年度の学習指導要領の変更にもない、小学校での英語の授業開始が、小学5年生から3年生へと早期化しました。教育内容も、従来の読み書き中心から、英語でのコミュニケーション能力を伸ばすため「話す」「聞く」に重点を置いた内容になっています。

このような背景により、ベルリッツの「話す」「聞く」に特化した語学学習の強みと、RISU Japanの「適切な学習内容とタイミングを兼ね備えるレッスン配信システム」を合わせ、学習意欲の高い小学校低学年の児童に向けて、より良い学習体験の提供のため、業務提携いたしました。

会社概要

ベルリッツ

所在地：〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 16階

代表取締役：松尾 茂樹

設立：1980年12月18日（1966年日本支社としてスタート）

事業内容：語学事業・一般外国語会話教授

<https://www.berlitz.com/ja-jp>

〈ベルリッツとは〉

米国の創設から 140 年以上の歴史を通して、個人のほか全世界で 20,000 社以上の法人顧客がベルリッツで外国語を学んできています。外国語を短期間で自然に修得できるその独自の教授法は、ベルリッツ・メソッド®とよばれ、教授法辞典にも紹介されています。体系化された研修でメソッドを体得した教師陣の質は、世界で高く評価されています。

RISU Japan

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 3-21-8 ケイアイビル 6 階

代表取締役：今木 智隆

設立：2014 年 7 月 16 日

事業内容：教育事業

<https://www.risu-japan.com/>

〈タブレット教材「RISU 算数」とは〉

「RISU 算数」は 1 人ひとりの学習データを分析し、最適な問題を出題するタブレット教材。タイミングの良い復習や、つまづいた際には動画での解説の配信を行うことにより、苦手を克服し得意を伸ばします。

約 8 割の受講生が実学年より上のステージを先取りしており、難関塾模試での 1 位獲得や難関中学への合格者が続出しています。